



2022 年度 久留米工業大学

新型コロナウイルス感染症に伴う家計急変により 修学が困難となった学生への奨学金について

◆応募資格

①以下 a 又は b のいずれかの基準と②家計基準を満たす者

- a. 国や地方公共団体が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による収入減少があった者を支援対象として実施する公的支援の受給証明書（対象の公的支援は緊急小口資金、厚生年金保険料・労働保険料の納付猶予、国税地方税の納付猶予など）の提出があること。
- b. 家計を支えている者(主たる家計支持者一人)の令和 3 年度の所得金額(「給与所得者」にあつては源泉徴収票の支払金額とし、「給与所得以外」にあつては確定申告書等の所得金額)が、令和元年度、又は令和 2 年度の所得金額と比較し 1/2 以下となっている者。又は、令和 4 年度の所得見込額(新型コロナウイルス感染症の感染拡大による収入減少後の所得を証明する書類(給与明細等)を基に合理的な方法で計算されているもの)が令和元年、令和 2 年又は令和 3 年の所得金額と比較し、1/2 以下となっている者。
(次項参考)

②家計基準

家計支持者が給与所得者の場合、841万円（支払金額）以下、給与所得者以外の場合は、355万円（所得金額）以下であること。

※経済育英奨学金及び二又奨学金との併用は不可とする。

※スカラシップ制度との重複は不可とする。

※修学支援新制度とは併用可とする。

※休学者・留年者は対象外とする。

◆奨学金の額

学生 1 人当たり**半期授業料の半額相当額**と、新入生に限り**入学料相当額**とする
(**返還の義務なし**)

◆採用人員及び選考基準

採用人数…若干名

選考は、久留米工業大学奨学金規程に基づき、選考委員会で選考する

◆申請書類

①家計急変に伴う授業料給付申請書 様式 1

②公的支援の受給証明書又は家計支持者の所得証明書（給与明細等）

◆受付期間：随時

◆採用決定：随時

【令和 4 年度の要件等】

要 件

 ① b

所得金額 ⇔ 所得金額（所得金額 ⇔ 所得見込額）の比較（全 5 パターン）

a 令和元年所得金額（基準） ⇔ 令和 3 年所得金額（基準の 1/2 以下）

b 令和 2 年所得金額（基準） ⇔ 令和 3 年所得金額（基準の 1/2 以下）

c 令和元年所得金額（基準） ⇔ 令和 4 年所得見込額（基準の 1/2 以下）

d 令和 2 年所得金額（基準） ⇔ 令和 4 年所得見込額（基準の 1/2 以下）

e 令和 3 年所得金額（基準） ⇔ 令和 4 年所得見込額（基準の 1/2 以下）

要 件

 ②

家計基準を判断する対象所得 「令和 3 年の所得金額、もしくは令和 4 年の所得見込額」

書類提出先及びお問合せ先

久留米工業大学 学生課

0942-22-2347

gakusei@kurume-it.ac.jp

家計急変に伴う奨学金給付申請書

久留米工業大学

本人	フリガナ						学生番号:
	氏名						工学部: _____ 工学科 _____ 年次 _____
	生年月日	_____ 年 _____ 月 _____ 日					
	現住所	〒(_____ - _____) TEL (_____ - _____)					
保護者 (学資負担者)	氏名	_____	続柄	_____	勤務先	_____	
	現住所	〒(_____ - _____) TEL (_____ - _____)					
基準	の a 受・公 給・証 明・支 書・援	緊急小口資金				有 ・ 無	
		厚生年金保険料・労働保険料の納付猶予				有 ・ 無	
		国税地方税の納付猶予				有 ・ 無	
		その他				有 ・ 無	
	b 減・所 少・得 の	_____ 昨年の所得				_____ 万円	
		_____ 直近の所得 _____ 万円×12カ月＝				_____ 万円	
	家計	給与所得者(841万円以下) ・ それ以外(355万円以下)					
昨年度からの変 更点等について 詳しく記述してく ださい。							
令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日							
久留米工業大学 学 長 殿							
上記のとおり記載事項に相違ありません。奨学金の給付を申請いたします。							
本人 _____ (印)							
保護者 _____ (印)							
(自署・押印)							

*申請の際は「所得証明書」を添付してください。

*この申請書に記入された個人情報(氏名、住所等)は奨学金給付審査で使用します。それ以外の目的には一切使用いたしません。